

ドライブ観光

～空き家が変身!! 三重南部のいいとこmikke!～

目次

- 1 三重県の未来像
- 2 キーワード
- 3 三重県南部とは?、アクセス
- 4 MIKKE、資金
- 5 空き家の活用法と例
- 6 全体像展望、反省

将来・思い

- ・活気、笑顔、ワクワクあふれる場所へ
- ・地元の人もいきいきと暮らせる場所へ
- ・自然を大切に
- ・三重が好きな人を増やしたい



キーワード

- ・三重県南部
- ・自動車、高速道路
- ・空き家
- ・人と人とのつながり



三重県南部



アクセス

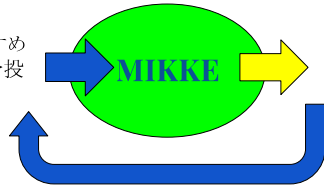
◎車 ⇨ 紀勢自動車道、熊野自動車道を活用

- ・自転車
- ・バス(駅から)
- ・徒歩



MIKKE

地元の方がおすすめのドライブコースを投稿+α



観光客などが検索、閲覧

実際に行ってみて投稿

- ◎地元の方だけが知っている穴場を知ってもらえる
- ◎地元の方も地域の良さを再発見

MIKKE+α

機能:おすすめドライブコースが更新されるサイクル

- + 月ごとに人気ランキング
- 周辺のイベントがわかる
- 周辺の宿/飲食店/小売店/休憩所 がわかる
- ポイントが貯まる
- 頼んだ農産物を小売店でGETできる

MIKKE掲載参考例(尾鷲市観光地)

熊野古道センター



「人と道 ここでここにここから」をテーマに、熊野古道と周辺の歴史、自然、文化などの特徴や概要をわかりやすく展示している。木造建築等前面桧木材構造という世界初の技術で建設され、使われた6549本の尾鷲杉には産地証明が付けられている。



おわせお魚いちばおとと

三重県尾鷲市古戸野町、尾鷲物産が経営する地場産品直売所。



向井黒の浜海岸

三重県でも有数の潮干狩りができる海岸。浜内に浮かぶ舟射鳥を眺めることができ、波の侵食で作られる穴、海食洞が見られる。3月下旬から6月上旬までの間、アサリの潮干狩りが楽しめる。

資金

- ・銀行に貸してもらい、収益で返済
- ・SNSを通じたクラウドファンディング
- ・県の支援金などを利用(紀北町⇒リノベーションに支援金あり)



空き家を利用した宿

お客さんがリラックスできる場にボードゲームや卓球台を置いてても楽しいポイント→小売店で利用可能

あえて「宿感」のない宿

普通に家みたいな感じでゆったり気負いせず過ごせる

宿の運営

現在、空き家を管理してくれている人が居れば宿の管理をお願いして賃金を支払うのもあり...?



例)尾鷲市空き家

- ★物件番号:384
- ★所在地:尾鷲市港町(市街地)
- ★駐車場あり
- ★二階建て
- ★庭つき
- ★「おわせお魚いちば おとと」まで車で5分



空き家を利用した道の駅(小売店)

・空き家を利用する

⇒気軽に入りやすく

・地物食材の直売

⇒地元の方も楽しめる

リピーター顧客にも！

コスト削減/腐朽・破損なしの住宅は現在の空き家の46%！！

空き家の飲食店の経営、既存の飲食店の活用

・空き家をリノベーションする

DIYが好き、得意な人/業者・学生etc...

⇒特典がつく(割引き)

・高齢者雇用(飲食店経営)

地物食材(ヒオウギガイ、あおさ等)を使ったご飯

地元の食材は前ページの道の駅と連携して調達

◎コミュニケーションが楽しめる！



地元の人は地物食材の活かし方が分かる！

例)尾鷲市空き家

★物件番号:383

★所在物地:尾鷲市賀田町

★駐車場あり

★賀田町には、200本近くの「トチの木」が自生し、推定樹齢300年以上の木が100本ほどある

★「尾鷲シーサイドビュー」「飛鳥神社」

⇒自然の素晴らしさを感じられる



MIKKE

おすすめコースを提示

顧客



行ってみた感想・レビュー

こんな食材が欲しい！

近くの店舗、地物食材の在庫提示

一般的な宿より"生活感"がでる
→リラックスしてもらえるのが理想

小売店

セルフ調理
宿泊メイン
ポイント付与

これからの展望

・アプリ《MIKKE》を認知してもらう

SNSで広告

地域誌で紹介してもらう

・既存の道の駅と差別化して集客するには？

→《MIKKE》を中心とした連携サービス

反省

・資金調達の方法を探るのに時間がかかった

・ドライブコースを決めきれなかった

▶白地図を用意して全体を見渡すと良かった

・小売店の野菜をどこから調達するか決められなかった

▶周辺のJA等をよく調べておく必要あり